

2017/18 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

市原ロータリークラブ会報



ロータリー：
変化をもたらす

第 2600 回例会 2017 年 7 月 5 日 (水)

SAA (司会) / 宮武会員 会報担当 / 平野会員

事務局 市原市五井中央西 1-22-25 市原商工会議所 2F

例会場 五井グランドホテル

- 点 鐘 市原 RC 会長 山本順也
- ソング 君が代 奉仕の理想 4つのテスト
- お客様 市原中央 RC 時田会長・宮寺幹事
鈴鹿シティ RC 小川様
小池ガバナー補佐
- 会長挨拶 市原 RC 会長 山本順也

- 委嘱状授与 小池ガバナー補佐 箕輪会員 上野会員
津留会員 白鳥会員
- 感謝状授与 野口会員 三木会員

本日のメインプログラム

「会長・幹事就任あいさつ」

会長就任挨拶

市原ロータリークラブ 会長 山本順也



皆さんこんにちは!今年度、伝統ある市原ロータリークラブにおきまして会長職を務めさせていただくことになりました。私で54代目になります。そして本日は切りのいい2600回例会でございます。私が生まれた時にはもう市原ロータリークラブがあり、毎週例会をやっていたということを考えますと、非常に歴史を感じます。



クラブ活動計画書が出来上がりました。今年度のクラブ運営方針を「全員参加・全員参画」としました。この1年、会長としてこれを一番心がけようと思います。クラブの活動に会員全員が関わっていくことを理想としていきたいと思っております。これは例会の出席率を上げるとか、数字上のことを言っているわけではありません。ロータリアンとしての意識の問題だと思えます。「例会」「委員会」「親睦活動」「奉仕活動」何らかの形でロータリー活動に関わり、ロータリアンとしての参加意識、仲間意識を持つことが大事だと思えます。CLPとは「皆で考え、皆で行動すること」だと先輩から教わりました。全員参加・全員参画というのはつまりCLPそのものです。専門用語を使わないようにしていただけです。ある会員がCLPなんてのはうちの会社でとくにやってるよ、と言っているのを聞いて、私はなるほどなと思いました。本質を分かっていると思えました。企業でも、目標に向かって限られた人員をどう効率的な組織にするのかを真剣に考えています。ロータリーもそれを導入しようとしたものです。ただ、企業と違って、ロータリーは会長が1交代制であり、トップダウンの組織ではなく、全員で考えるということだと思えます。

以下、会長就任の挨拶をご覧ください。

◆◆◆◆◆ 委員会報告等 ◆◆◆◆◆

- 奉仕プロジェクト委員会 福原副委員長
- クラブ管理運営委員会 長田委員長

皆さんの会社にも社是、社訓、経営理念というものがあると思います。特にないという会社でも、例えば社名の由来であるとか、創業時

の想いがあるかと思えます。それはそう簡単には変わらないものだと思います。しかし一方で、具体的な仕事のやり方というのは、時代によって常に変化しているはずで、企業は環境適応業だと言われることもあります。時代を読み風を読み、顧客のニーズに対応していかなければ、企業は永続できません。

ロータリーでの基本理念はあえて私が言うまでもなく、ここに掲載しています。

最初の例会ですので、あえて読ませていただきます。

「Object of Rotary」（ロータリーの目的）、2013年綱領から目的に翻訳が改訂されました。

「Core Values」（中核的価値観）2007年ロータリーは戦略計画の一環として、以下の5つの価値観がロータリアンの基本的特徴であるとの理解の下、これらの中核的価値観を採択した。以来これらの中核的価値観は理事会によって再び確認され、世界中のロータリアンによって強く支持されている。国際ロータリーの中核的価値観は以下の通りである。これらは決して変わらないロータリーの基本理念であります。クラブ運営についてはクラブの実情に合わせて常に変えていく必要があると考えます。今年度、「クラブ細則」の変更に合わせて例会回数や委員会構成、年会費など変更をしていきます。「長期計画委員会」がチェック機関となり、問題点があればクラブ協議会などで話し合い、次年度に引き継いでいきます。

今年の1月に例会で行った「職業奉仕委員会は必要か?」というテーマでディベートを行いました。白鳥会員に司会をお願いし、上條会員と小池会員にそれぞれの立場で意見を発表して頂きました。改めて、1月18日例会の会報を読みましたが、とても内容の深い例会であったと思います。結果的には今年度の委員会構成を見て頂くと、職業奉仕委員会という単独の委員会は名前が消えています。ただ、職業奉仕という理念についてはロータリーの基本理念そのものであります。職業奉仕委員会は奉仕プロジェクト委員会の中にも含まれる形になってますが、職業奉仕の理念については会員研修委員会が担当してくれることとなります。

委員会構成について、見ていきますと、小委員会を無くし、原則一人1委員会に所属して頂くことになっています。長期計画、会員研修、SAAについては重複しています。

特に奉仕プロジェクト委員会については活動内容が多いので、果たしてこれでうまくいくかどうか心配なところでしたが、ベテランの上條さんに委員長をお願いしました。

どうぞ宜しくお願いします。再来週、7月3週目の例会はクラブ協議会にて各委員会より活動計画を発表していただきます。

年間スケジュールを見て下さい。今年度、小池ガバナー補佐の出身クラブとして、市原ロータリークラブが分区分行事のホストクラブとなります。全員登録で移動例会にしたいと考えています。

今年度のRI会長テーマ「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」日本語訳「ロータリー: 変化をもたらす」ですが、まさに私自身市原ロータリークラブに入会して人生が変わったと言っていると思います。ロータリーの魅力を皆が実感できるよう、また地域にいい影響が与えられるよう、高澤幹事と共にクラブ運営に努めてまいります。どうぞ皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

幹事就任挨拶

市原ロータリークラブ 幹事 高澤豊昭



皆さん、こんにちは。今年度、クラブ幹事を務めさせていただきます。宜しくお願い致します。

先週、岡本前幹事と引継ぎを行いました。私にとってはロータリーについて、また幹事の仕事について岡本さんに教わる事が多く、お手本にしたいと思っています。

不慣れな点も多いですが、山本会長の方針に従い、各委員会、水戸辺事務局とも連携して運営して参ります。皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

小池ガバナー補佐のごあいさつは次ページをご覧ください。



- 角谷会員 山本会長・高澤幹事 健康に気を付けて
- 始開会員 山本会長・高澤幹事 理事の皆さん リーダーシップを発揮され実りある年度でありますように
- 小池会員 ガバナー補佐ご支援よろしくお願ひいたします。
- 鈴鹿シティRC 小川会員 本日もよろしくお願ひします。
- 西村会員 山本会長・高澤幹事で成果を出されることを期待します。
- 岡本会員 山本会長・高澤幹事のご活躍をお祈りします。
- 有志一同 山本会長・高澤幹事 万歳・万歳・万歳
- 山本会長・高澤幹事 今年度皆様のご支援よろしくお願ひします。

■出席報告 前々回確定 65.52% 本日出席 29名
欠席 11名 本日出席率 78.38%

■点 鐘 市原RC会長 山本順也

愈々新年度が始まりました。
前年度の西村会長、岡本幹事大変ご苦労様でした。
今年度の山本会長、高沢幹事頑張ってください。
私も一緒になって頑張りますので宜しくお願い致します。

ガバナー補佐役は、RI会長、ガバナーとクラブとの間に居て、お役立てをするものです。

国際ロータリーと財団からは年会費の徴収と寄付をお願いされていますし、その財源で奉仕活動を推奨しています。

そのためには会員の増強が最大の課題であり、クラブの活性化が余儀なくされています。

クラブの活性化で会員増強をどのように実行できるかが、毎年の課題です。
国際ロータリーはDLP, CLPを発案しクラブの枠組みを変え、より多くの会員の会議の発案で奉仕活動の充実を図り、クラブの存在を外にアピールし、会員増強を図るものです。

今年度の会費の納入と財団、米山の寄付を宜しくお願い致します。

一方、クラブの活性化のための、地区委員会がございますので、卓話や研修会等十分な活用を申し付け下さい。寺嶋ガバナーからも推奨されています。

ガバナーの補佐役ですので次の役目を果たさなくてはなりません。

クラブへの任務・・・新年度より

1. 担当するクラブに四半期に一度訪問し、クラブ会長やその他の指導者とクラブの運営、利用可能なリソース、効果的資金の管理について相談する。
2. ガバナー公式訪問の日程と計画の作成を相談する。
3. 随時、クラブの現況をガバナーに報告し、クラブの発展方法を提案する。
4. RI会長、ガバナーの要請や推奨事項実現を奨励する。
5. クラブの会員増強目標、奉仕プロジェクト目標、ロータリー財団目標、クラブ管理運営目標、広報目標に向けた進捗状況を随時確認する。
6. 地区委員会と協力してクラブレベルの研修の調整を図る。
7. 将来の地区指導者を探し、その育成を奨励する。
8. 地区大会及びその他の地区会合、セミナーへ出席を推進する。
9. 財団プログラム、年次事業や募金関連行事、その他の任務に参加する。

ロータリーの目的は「奉仕の理想」を奨励し、育むことにある。

- ・Service Above Selfを念頭に置き、活動しなければならない。
- ・RI会長イアン・H. S.ライズリー氏は、ロータリー：変化をもたらす」と言い、参加、活動すれば他人に幸せをもたらすんだよと提唱しています。

- ・寺嶋ガバナーは、ロータリーの理念を学び奉仕活動をすれば、ロータリーの中核的価値観が評価され、ロータリーの発展につながります。
- ・私は、クラブの活性化のため「コミュニケーションを高め、クラブの活性化を」テーマとして一年間努力して参ります。

クラブの活性化については、

- ・より多くの会員が活発な意見を交わし、よい意見集約を以って奉仕活動をすれば、その効果は絶大と考えます。
- ・市原RCは月2回以上の例会開催となり、残された時間は十分ありますので、クラブの活性化のため効果のある利用をしたいものです。
- ・RLI方式の会議を盛んに取り入れ、全員からも意見を聞くことにより、参加意欲が増し、奉仕活動が旺盛になると思います。
- ・理事会の充実は理事役員の全出席を以って討論し、その結果を書面をもって会員に伝達することにより、クラブの活動状況について会員の理解を得ることが出来る。その状況から会員の参加意欲が増し、次第に盛んな事業となる。
- ・地区委員会との連携を盛んにする。地区委員会はクラブの活性化の協力者として準備されているもので、大いに活用すべきものです。理解が深まります。
- ・クラブの現状の再確認をして、理想のロータリークラブ像を描くこと。
 - クラブ活力度テストの実施 自己診断
 - 会員満足度アンケート実施 現状判断 理想のRC像を描く。
- ・長期計画から戦略計画へ 3項目16要件
 - ① クラブのサポート強化
 - ② 人道的奉仕の実施
 - ③ 公共イメージの強化 中核的価値観（親睦、高潔性、多様性、奉仕リーダーシップ）
- ・ロータリーの学習 アカウントを採りPCで独習 ロータリーの理解
- ・ロータリーのガラパゴス化対策
 - 自分の職業を学び、世界へ協力
- ・地球環境対策 会員全員が1本の植樹を貫徹
- ・会員増強対策 クラブ協議会で全員が考え、行動する。

本日はあまり時間がないのでここまでといたします。

今後一年間、市原ロータリーの活性化の為に、共に頑張りましょう。